

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	自主防災行動力向上事業
事業主体 (連絡先)	木曾広域連合 (木曾広域消防本部) TEL : 0264-24-3119
事業区分	(4)安全・安心な地域づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,255,550 円 (うち支援金 : 1,709,000 円)

事業内容

- 体験機材等の充実
VR 消火訓練シミュレーター、子供用防火服及び屋外用放送機器を整備し、イベントや講習会などにおいて活用し、自主防災行動力の向上を図った。
- 出張防災体験会の開催
(1)場所：木祖村役場南側駐車場 (木曾川源流夏祭り)
(2)概要：町村が主催するイベントに防災体験コーナーを設営し、一人でも多くの住民の自主防災行動力の向上を図る。
- 小学生を対象とした防災教室の開催
(1)場所：郡内の学童保育所 8 箇所
(2)概要：郡内の学童保育所を訪問し、防災教室を実施することで、防火・防災意識の高揚と普及を図る。
- 年間を通して実施する自主防災行動力向上事業
(1)VR 消火訓練シミュレーターによる模擬消火訓練
(2)子供用防火服を活用した試着体験 (庁舎見学等)
(3)屋外用放送機器を活用した講習会



【出張防災体験会の様子】

【目標・ねらい】

- ①体験型イベントの充実
- ②出張型体験イベントによる自主防災行動力の向上

事業効果

- ①支援金を活用して、体験機材等を整備したことで、体験型イベントのほか、事業所等における防災訓練や消防本部が主催する講習会の充実を図れた。
- ②出張防災体験及び防災教室の開催を通じて、多くの地域住民の防火・防災意識の普及と高揚を図れたほか、自主防災行動力の向上を図れた。

※自己評価 【 A 】

- 【理由】
- ・出張防災体験会に 27 名、防災教室に 161 名の小学生が体験を行った。
 - ・年間行事にて、整備した機材を活用し、292 名の地域住民が防火・防災について学習した。

今後の取り組み

- ・整備した体験機材等は、年間を通して活用可能であるため、各事業所や学校において実施する防災訓練や消防本部が主催するイベント及び講習会など様々な場面で積極的に活用する。
- ・各町村と調整し、出張型防災体験イベントを継続して実施し、併せて消防フェアを開催することで一人でも多くの地域住民の自主防災行動力の向上を図る。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある